



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エクセディ

コード番号 7278 URL <http://www.exedy.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水 春生

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上級執行役員管理本部長

(氏名) 豊原 浩

TEL 072-822-1152

四半期報告書提出予定日 平成27年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	189,165	9.9	13,823	△8.8	15,861	△5.8	7,893	△21.1
26年3月期第3四半期	172,077	14.2	15,160	40.4	16,839	52.1	10,007	45.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 11,631百万円 (△30.7%) 26年3月期第3四半期 16,793百万円 (123.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
27年3月期第3四半期	164.41	—
26年3月期第3四半期	208.47	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
27年3月期第3四半期	243,804	162,424	62.1	3,153.30
26年3月期	230,740	155,930	63.1	3,032.56

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 151,391百万円 26年3月期 145,583百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
26年3月期	—	25.00	—	45.00	70.00
27年3月期	—	35.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	255,000	8.9	17,500	△10.0	19,000	△9.6	9,500	△22.6	197.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	48,593,736 株	26年3月期	48,593,736 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	583,089 株	26年3月期	586,720 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	48,008,829 株	26年3月期3Q	48,002,506 株

(注)「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期末自己株式数に含めております

(27年3月期3Q 118,800株、26年3月期 82,700株)。

また、「株式付与ESOP信託口」及び「役員報酬BIP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数(四半期累計)の計算において控除する自己株式に含めております(27年3月期3Q 84,760株、26年3月期3Q 87,860株)。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及びご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
5. 補足情報	10
(ご参考) 所在地別概況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、国内、タイ及び中国での受注増加及び円安効果により、売上高は増加しております。原価面におきましては、生産設備のリニューアルに伴う修繕費の増加及び労務人件費の増加により、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 1,891億円(前年同期比 9.9%増)、営業利益 138億円(前年同期比 8.8%減)、経常利益 158億円(前年同期比 5.8%減)、四半期純利益については、当社が販売した一部の製品に不具合があり、その取替費用を特別損失に計上した結果 78億円(前年同期比 21.1%減)となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概要は下記のとおりであります。

[MT(手動変速装置関連事業)]

国内自動車メーカーからの受注増加及び補修品販売の堅調な推移により、売上高は 526億円(前年同期比 5.0%増)となりました。セグメント利益は、修繕費及び労務人件費の増加により 71億円(前年同期比 1.9%減)となりました。

[AT(自動変速装置関連事業)]

国内外自動車メーカーやトランスミッションメーカーからの受注増加及び円安効果により、売上高は 1,163億円(前年同期比 12.3%増)となりました。セグメント利益は、修繕費及び労務人件費の増加により 75億円(前年同期比 13.4%減)となりました。

[その他]

2輪製品の受注増加により、売上高は 201億円(前年同期比 10.3%増)となりました。セグメント損失は、新製品立上げ費用の発生により 1億円となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

[日本]

国内外自動車メーカーからの受注増加により、売上高は 1,000億円(前年同期比 2.8%増)となりました。営業利益は、売上高の増加はあるものの、生産設備のリニューアルに伴う修繕費の増加及び労務人件費の増加により 82億円(前年同期比 27.5%減)となりました。

[米国]

自動車メーカー向けAT製品の受注増加及び円安効果により、売上高は 377億円(前年同期比 16.5%増)となりました。営業利益は、売上高の増加により 17億円(前年同期比 43.6%増)となりました。

[アジア・オセアニア]

自動車メーカー向けAT製品の受注増加及び円安効果により、売上高は 475億円(前年同期比 21.3%増)となりました。営業利益は、売上高の増加により 32億円(前年同期比 10.4%増)となりました。

[その他]

売上高は 37億円(前年同期比 19.7%増)、営業利益は 3億円(前年同期比 321.2%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は 2,438億円となり、前連結会計年度末に比べ 130億円増加いたしました。主な内容は、有形固定資産の増加 107億円、受取手形及び売掛金の増加 37億円であります。負債は 813億円となり、前連結会計年度末に比べ 65億円増加いたしました。主な内容は、借入金の増加 65億円、製品保証引当金の増加 20億円、退職給付に係る負債の増加 10億円、未払法人税等の減少 37億円であります。純資産は 1,624億円となり、64億円増加いたしました。主な内容は、利益剰余金の増加 32億円(四半期純利益による増加 78億円、剰余金の処分(配当金)による減少 ▲38億円、退職給付会計基準の変更による減少 ▲7億円)、為替換算調整勘定の変動による増加 22億円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、受注動向及び想定為替レートの見直し等により、平成26年4月24日に公表いたしました平成27年3月期の業績予想を、平成27年1月29日付けで以下のとおり修正しております。

平成27年3月期通期連結業績予想値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A)	245,000	20,000	19,000	11,500	239.57
今回発表予想(B)	255,000	17,500	19,000	9,500	197.88
増減額(B-A)	10,000	▲2,500	—	▲2,000	—
増減率(%)	4.1	▲12.5	—	▲17.4	—
前期実績 (平成26年3月期)	234,262	19,434	21,024	12,268	255.58

平成27年3月期通期個別業績予想値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A)	110,000	7,000	9,700	7,000	145.82
今回発表予想(B)	115,000	7,000	12,000	7,500	156.22
増減額(B-A)	5,000	—	2,300	500	—
増減率(%)	4.5	—	23.7	7.1	—
前期実績 (平成26年3月期)	113,407	9,781	12,951	8,916	185.75

(注) 為替レートにつきましては、当第3四半期連結累計期間実績1米ドル=103円48銭に対し、通期平均で1米ドル=106円を想定しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(退職給付に関する会計基準)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を残存勤務期間に基づく割引率から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が825百万円増加し、退職給付に係る資産が404百万円減少し、利益剰余金が792百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い)

「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成25年12月25日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。なお、当実務対応報告適用初年度の期首より前に締結された信託契約に係る会計処理につきましては従来採用していた方法を継続するため、当実務対応報告の適用による四半期連結財務諸表への影響はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	35,328	29,570
受取手形及び売掛金	43,051	46,771
商品及び製品	12,078	12,484
仕掛品	4,749	6,359
原材料及び貯蔵品	10,730	11,113
繰延税金資産	3,741	3,855
短期貸付金	549	539
その他	4,195	5,821
貸倒引当金	△117	△115
流動資産合計	114,306	116,399
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	31,873	33,026
機械装置及び運搬具(純額)	44,767	51,844
工具、器具及び備品(純額)	6,622	8,188
土地	9,477	9,605
建設仮勘定	11,079	11,921
有形固定資産合計	103,819	114,585
無形固定資産		
投資その他の資産	3,984	3,671
投資有価証券	3,809	4,369
長期貸付金	400	362
退職給付に係る資産	1,321	1,066
繰延税金資産	1,447	1,758
その他	1,688	1,633
貸倒引当金	△37	△41
投資その他の資産合計	8,629	9,148
固定資産合計	116,433	127,405
資産合計	230,740	243,804

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	19,845	19,468
短期借入金	6,939	6,685
未払費用	8,298	8,141
未払法人税等	4,597	892
製品保証引当金	986	3,073
その他	7,658	8,562
流動負債合計	48,325	46,824
固定負債		
社債	7,000	7,000
長期借入金	12,159	18,987
長期未払金	493	488
繰延税金負債	2,721	2,882
退職給付に係る負債	3,708	4,767
資産除去債務	27	28
その他	373	401
固定負債合計	26,484	34,555
負債合計	74,809	81,380
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,543	7,556
利益剰余金	126,783	130,041
自己株式	△1,478	△1,480
株主資本合計	141,132	144,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,058	1,375
為替換算調整勘定	3,308	5,593
退職給付に係る調整累計額	84	21
その他の包括利益累計額合計	4,451	6,989
少数株主持分	10,346	11,032
純資産合計	155,930	162,424
負債純資産合計	230,740	243,804

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)
売上高	172,077	189,165
売上原価	135,700	151,775
売上総利益	36,377	37,390
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	4,797	5,119
製品保証引当金繰入額	64	221
役員報酬及び給料手当	5,911	6,257
退職給付費用	△28	44
研究開発費	3,319	3,890
その他	7,151	8,032
販売費及び一般管理費合計	21,216	23,566
営業利益	15,160	13,823
営業外収益		
受取利息	145	160
受取配当金	44	51
持分法による投資利益	124	109
為替差益	1,723	1,989
その他	519	601
営業外収益合計	2,557	2,912
営業外費用		
支払利息	481	518
社債利息	26	26
固定資産除売却損	188	97
その他	182	232
営業外費用合計	879	875
経常利益	16,839	15,861
特別損失		
製品保証引当金繰入額	—	2,200
特別損失合計	—	2,200
税金等調整前四半期純利益	16,839	13,660
法人税、住民税及び事業税	5,681	4,407
法人税等調整額	440	486
法人税等合計	6,122	4,893
少数株主損益調整前四半期純利益	10,716	8,766
少数株主利益	709	873
四半期純利益	10,007	7,893

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (平成25年4月1日から 平成25年12月31日まで)	当第3四半期連結累計期間 (平成26年4月1日から 平成26年12月31日まで)
少数株主損益調整前四半期純利益	10,716	8,766
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	394	316
為替換算調整勘定	5,675	2,639
退職給付に係る調整額	—	△63
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△28
その他の包括利益合計	6,076	2,864
四半期包括利益	16,793	11,631
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	15,131	10,431
少数株主に係る四半期包括利益	1,661	1,200

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	50,149	103,632	153,782	18,295	172,077
セグメント間の内部 売上高又は振替高	221	1,801	2,022	5,443	7,466
計	50,371	105,434	155,805	23,738	179,543
セグメント利益	7,339	8,754	16,094	99	16,193

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	MT	AT	計		
売上高					
外部顧客への売上高	52,632	116,349	168,982	20,182	189,165
セグメント間の内部 売上高又は振替高	278	1,938	2,216	5,415	7,632
計	52,910	118,288	171,199	25,598	196,797
セグメント利益又は セグメント損失(▲)	7,199	7,584	14,783	▲129	14,654

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械用駆動伝導装置事業、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
報告セグメント計	16,094	14,783
「その他」の区分の利益又は損失(▲)	99	▲129
セグメント間取引消去	127	356
のれんの償却額	▲4	—
全社費用(注)	▲1,039	▲1,150
その他	▲116	▲36
四半期連結財務諸表の営業利益	15,160	13,823

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び新製品開発費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

各報告セグメントにおいて、該当事項はありません。

5. 補足情報

(ご参考) 所在地別の概況は下記のとおりであります。

・前第3四半期連結累計期間(平成25年4月1日から平成25年12月31日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	97,318	32,407	39,179	3,172	172,077	-	172,077
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	19,278	460	8,266	36	28,043	(28,043)	-
計	116,597	32,868	47,446	3,209	200,120	(28,043)	172,077
営業利益	11,309	1,213	2,951	86	15,559	(399)	15,160

・当第3四半期連結累計期間(平成26年4月1日から平成26年12月31日まで)

(単位:百万円)

	日本	米国	アジア・ オセアニア	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	100,085	37,744	47,536	3,798	189,165	-	189,165
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	20,169	565	9,050	216	30,002	(30,002)	-
計	120,254	38,310	56,586	4,015	219,167	(30,002)	189,165
営業利益	8,204	1,741	3,257	364	13,567	256	13,823

(注) 上記は、従来の「所在地別セグメント情報」と同様の基準及び方法で作成されたものであり、あくまで参考情報としての記載であります。